

令和6年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 17目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち
(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 17目:情報システム費

事業	42	住民情報システム整備事業
担当所属	情報システム課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
141,263千円	5,782千円	135,481千円			

【事業の概要】

事業の概要	・各種法令改正、機能追加などシステム改修を行います。 ・障がい者福祉、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税の各業務について、標準仕様に適合させるシステム改修を行います。 ・介護保険、障がい者福祉、就学、固定資産税、選挙人名簿管理、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、生活保護、児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援の各業務について、標準仕様と現行仕様のFit&Gapを行います。
事業の目的	・法改正を含めた外部変動要因に迅速かつ適切に対応し、システムの安定化を図ります。 ・システムを国が定める標準仕様に適合させることにより、業務改善を図ります。
事業の効果	・システムを安定稼働することにより、行政サービスを確実に遅滞なく提供します。 ・標準仕様に適合したシステムが稼働することにより、業務効率が向上します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システム修正及び保守委託料	141,263千円	標準仕様とのFit&Gap分析に係る委託料 標準準拠システムへの移行に係る委託料
計	141,263千円	